

さわやかふか家の里 開所

二月一日、埼玉県深谷市に介護付有料老人ホーム「さわやかふか家(や)の里」が開所しました。さわやか倶楽部では埼玉県内七か所目の施設となります。

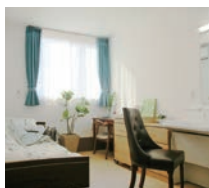
深谷市は、関東を代表する利根川と荒川の二大清流による豊かな大地の恩恵により、安全でおいしい野菜の生産が盛んな全国有数の農業地域です。近代日本経済の父と言われ、今年の大河ドラマの主人公になっている渋沢栄一の生誕の地としても知られています。

建物は木造二階建てで、居住フロアでは中央にゆつたりとした食堂を配置し、入居者様が集いやすいレイアウトになっています。一階の食堂の窓からは、隣接している公園で子供たちが楽しそうに遊んでいる姿を見ることが出来ます。

新入職員への研修では本社から吉岡取締役も参加して指導を行いました。一月二十二日から行われた内覧会では、三日間で約八〇名のお客様が来館され、現在は入居が順調に進められています。

施設長あいさつ 石谷 哲也

さわやか倶楽部の基本理念である「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」を念頭に置き、入居者様が安心して安全に、楽しく暮らしていただけるよう、笑顔の絶えない施設作りをしています。お近くにお寄りの際は是非ご来館ください。



石谷施設長



さわやかふか家の里

〒366-0033 埼玉県深谷市国済寺461-4

TEL.048-500-9117

●交通アクセス

JR高崎線・深谷駅より車で約8分



社長賞

2021年
2月度表彰

今月もさわやか倶楽部の施設へお客様の家族様から感謝のおたよりをいただきました。

さわやかグループホームむろらん

入居者様の娘様より

母が大変お世話になっています。父の後、偶然にも同じ部屋に入居することになり、職員の方も何人か知っていたため、私達家族も安心してお世話になることができました。でもなかなか慣れず、皆さんには迷惑かけたと思います。わがままな母親なので好き嫌いが激しく、食事も見ただけで食べないこともあったと思いますが、最近は介助していただくことが出来るようになったようです。

特に皆見ホーム長さんには、身内のように思っているようで、甘えているようです。他の職員の方々にも優しく接してもらい、一時は調子が悪かったのですが、最近は表情も明るくなったと思います。これからもよろしくお願いします。

《施設からのコメント》

内田様は二〇二〇年一月よりご入居されています。ご主人も当グループホームにご入居されていたこともあり、娘様が申し込みをされていました。

ご入居から約一年が経ちますが、長年ご主人とお店をされていたせいか、明るく周囲にお気遣いをされて他の入居者様から声をかけていただいています。

お顔を見に行くとニコッとされ手を振っていただきます。入居者様の笑顔が一番です。これからも職員一同、さわやかグループホームむろらんまで過ごせてよかったと言っていただけよう努めさせていただきます。(皆見 祐子)

※写真およびお手紙は、お客様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

地域貢献表彰

1月のある寒い日の夕方、中島センター長が車で利用児童を家まで送り届ける途中、路上で高齢の女性と自転車の男性が困っている様子を見かけました。気になった中島センター長が、児童を送った後にその現場へ戻ってみると、側溝に転落した女性を男性が救助しているところで、すぐにその手伝いに加わりました。その女性は自力での歩行が困難でしたが、たまたま非番の救急隊員の方が通りかかったので見ていただくと、頭部への影響はないとのことで、送迎車を使ってご自宅まで送り家族の方に連絡をしました。その思いやり溢れる行動に、内山社長から「地域貢献表彰」として賞状が贈られました。



中島 雪子センター長

さわやか愛の家あだち館／福岡県北九州市

表彰していただき、たいへん恐縮に思います。私一人ではどうしてよい判断できず、力も足りなかったと思います。関わってくださった方々に感謝します。日々障害を持つ子供たちと関わる中で、高齢者や障害を持つ方が安心して暮せる社会であってほしいと強く感じます。私も社会の一員として助け合いの気持ちを大切にしていきたいと思っています。(中島 雪子)

LITALICO 発達ナビ 本格導入

さわやか
愛の家

サポート内容

さわやか倶楽部が運営する放課後等デイサービス「さわやか愛の家」では、株式会社LITALICOが障がい児通所支援施設向けに研修や教材を提供するサービス「LITALICO 発達ナビ・施設運営サポートパック」を全19事業所へ導入することとなりました。現在、全国的に放課後等デイサービスの事業所数は増加傾向にあります。しかし一方で、各児童・生徒の発達段階に合わせた支援に関して、スタッフの経験や知識によってサービス提供の質に差が生じることが、社会的な課題にもなっています。さわやか愛の家では「LITALICO 発達ナビ」を導入することにより、



利用者様がより安心して発達支援を受けられる環境を提供すると共に、各事業所でスタッフが継続的に学べる職場環境の向上を図ります。

①豊富な活動プログラム

ソーシャルスキル、学習、運動、工作など46項目のカテゴリーから成る500種類の教材を使用し、利用者様個々の課題に合わせた豊富な活動プログラムの提供が可能となります。

②スタッフの育成

専門知識が手軽に学べるeラーニングのプログラムにて、支援実践の基礎から、行動分析をベースにした子どもの多様な特性の理解など、動画で分かりやすくスタッフの研修を実施し、サービスの質の向上を図ります。

キラリ一等星

光り輝くスタッフのご紹介!



介護リーダー

粕谷 大毅さん [24歳]

さわやかみなと館／新潟県新潟市

さわやか倶楽部との出会いは「無資格・未経験大歓迎」という求人を見たことがきっかけでした。面接対応してくださった当時の施設長から「あなたのような若く優しい人が来てくれると嬉しい」と言われ、さらに入社したいと思いました。5つの「り」(気配り・目配り・心配り・言葉配り・思いやり)を実行していることも入社前に教えていただき、とても素晴らしいことを大切にしていると感謝を受けたのを覚えています。

毎日の仕事を通じて、入居者様から「ありがとう」と笑顔で話されたり「あなたにしか頼めないの」と言われることが一番嬉しいと感じます。私だけに頼みごとや思っていることを話す入居者様から「あなたがいてくれて本当に良かった、あなたが休みの日は、あなたがいつ来てくださるのかと考えているのよ」と言われたときには感激しました。また、声掛けの工夫で拒否が無くなる瞬間も、自分の中でやりがいを感じます。日常の決まった業務だけではなく、入居者様のニーズに応えることが、お互いの信頼関係を築き

上げるのだと思います。これからも良い関係を築けるように日々努力していきます。

趣味は筋トレで、空いた時間にはジムへ通って鍛えています。ダイエットで体重を約20キロ落としたこともあり、ダイエット指導をする資格を持っています。地元愛が強く、生まれ育った佐渡市の良さを広める活動もしています。車の運転も好きで、休日はよく旅行やドライブをします。県外へ足を運び、温泉に浸かって一泊して帰るのが私の旅行スタイルです。今はコロナで自粛していますが、収まったら鬼怒川や銀山、熱海に箱根など、まだ行ったことのない温泉地に行きたいと思っています。

これからは多くの資格と知識・技術を取得したいです。介護福祉士だけでなく、社会福祉士や介護支援専門員、さらには認定介護福祉士にも挑戦したいと思っています。また、運動が好きなので介護予防指導士なども取得し、入居者様と楽しく体操ができるようになりたいです。

LIFE MAP ライフマップで 生きがい発見

story
19

大切な家族を守りたい

さわやか海響館 [福岡県北九州市]



後藤博文様は昭和2年1月生まれの94歳。今年の1月まで、7歳年下の奥様(萃子様)と二人暮らしをしていました。お二人とも持病があり、ご夫婦二人では心配なので、甥御様が施設入居を勧めていましたが、まだ家で生活出来ると言われ、なかなか納得していただけませんでした。海響館には、萃子様の妹の克子様が入居されているご縁もあり、居宅のケアマネージャーと甥御様、奥様の説得で、今年の1月16日にご夫婦そろって海響館に入居されることになりました。

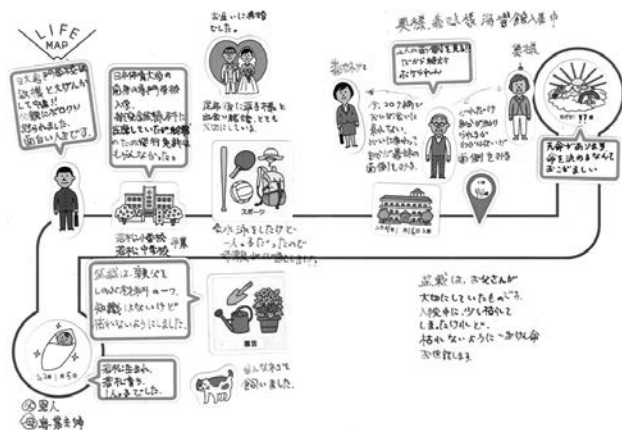
博文様にお会いする前は、偏屈で頑固なイメージでしたが、実際に会ってみると優しく、お話の面白い、笑顔の素敵な男性でした。ライフマップを作成する時も、お話が尽きませんでした。

若松生まれ、若松育ちの博文様ですが、戦争中は、日本体育大学の前身の日大専門学校に在籍していました。航空鍛錬科で勉強していましたが、終戦の為飛行免許はもらえなかったそうです。その後、教授と大喧嘩して学校を中退。お父様にものすごく怒られたと、笑いながら話していました。とても大変な時代を、一生懸命頑張っていたのですね。

博文様のお母様は57歳で亡くなりました。お母様の名前が「キクエ」だったので、お母様が亡くなった後、お父様が育て方も知らないのに、菊を育て始めたそうです。その後、若



松の菊友会の会長になり、勉強して盆栽も育てました。お父様が亡くなった後は、博文様がお父様の盆栽をお世話するようになりました。



大切にしている盆栽は、奥様と二人一緒に入院した時に枯れかけてしまいました。盆栽は本当は全く詳しくないけれど「親父をしのぶ材料の一つ」とおっしゃっていました。今はその盆栽を海響館の屋上に持って来て、職員も手伝いながらお世話をしています。

博文様は動物好きでもあり、飼っていた猫ちゃんの話される時には顔がほころんでいました。シベリアから石炭を運ぶ船に乗っていた猫を譲ってもらったり、当時人気だったシャム猫をもらって可愛がったり、多い時は14匹もの猫ちゃんと生活していました。お部屋には、代々一緒に過ごした猫ちゃんたちのお写真を飾っています。



これから何を楽しみたいか何うと、博文様は少しも悩むことなく「萃子(奥様)と克子(義妹様)の面倒を見る」と言われました。奥様のご病気で、以前より心配性で気弱になっています。奥様とのお時間を大切にしている、お菓子やジュースを買う時は、必ず奥様の分も一緒に買って一緒に召し上がっています。博文様と過ごす時間を、萃子様もとても楽しみにされています。「何も話さない時間も、いいんですよ」と言われ、心の支えになっているようです。

子供がいないお二人にとって甥御様は「息子以上」です。コロナ禍で遠方の甥御様が施設に来られない中「甥のかわりに克子の面倒を見る」と、入居前から決めていたみたいです。お二人を守りたいという強い気持ちからリハビリを頑張る博文様を見ていると「自分がしっかりしなければ」という意志が伝わってきます。

これからも、優しい博文様をご自分の生活を大切にしながら、愛するご家族を守っていけるように、ささやかながら職員一同お手伝いさせていただきますね。(秀島 知華子)

※写真・文章は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

佐野ラーメン

皆様が大好きなラーメン。今回は栃木県が誇る「佐野ラーメン祭り」を開催しました。

うんめえ～佐野ラーメンを作ろうじゃないか！前日からチャーシューは施設長手作り。職員もラーメン職人に。



うんめえ～佐野ラーメン出来上がりました。さわやかラーメン屋開店です。熱々ラーメンを皆様美味しい美味しいと召し上がられました。（諏訪 京子）



いざ、鬼退治！



今日は節分。さくら館の鬼もついに完成。みんな、根気よくちぎっては貼り、今日のために頑張りました。

早速、鬼退治の開始。まずは、作戦会議、みんな張りきっております。いよいよ、鬼の登場。ちょっぴり、こわごわ、でも、勇気を出して、みんなで力を合わせ、鬼を追い払います。子ども達のおかげで、今年も無事に、豆まきが終わり、鬼を払うことが出来ました。この1年も『みんなが健康で幸せにすごせますように』（進藤 幹子）



さわやかだより



日々更新される
施設のブログから
一部をご紹介します！



節分豆まき



こんにちは、昨日と今日と豆まきをしました。今年は、124年ぶりに節分が2月2日でしたね。皆様と作った鬼のお面をつけて袋に入った豆をまきました。

おには～そと、ふくは～うち。皆様、鬼の格好もしました。ははは～と皆様嬉しそうでした。



鬼の真似をしてくださいました。こ、こ、怖い。皆様と楽しいひと時を過ごせました。（塩盛 かな）



バレンタインレク

今日はバレンタインデーです。さわやかおかざき館ではケーキバイキングを開催しました。

ケーキは7種類。桃のムース、ティラミス、ブルーベリー、苺ムースショコラ、ミルフィーユ、林檎のシブースト。それぞれを一口大にカットしてお好きなケーキを選んで頂きます。飲み物は温かいアップルティーです。トレーに可愛いクッキングシートを敷きケーキを並べます。



さあ、ケーキバイキングの始まりです。はい、ポーズ。「ケーキをいろいろ選べて楽しかったよ～美味しかった有難うね」と言って下さり、ホッと心が温まりました。(鈴木 雄貴)



ホットケーキ作り

ホットケーキ作りをしました。ボウルに材料を入れ、泡立て器で混ぜていきます。おいしく作るコツは混ぜすぎないことだそうです。



熱したホットプレートに生地を入れ焼き上げていきます。上手にひっくり返せました!器に盛りフルーツやソースでトッピングしていきます。作り方を見ながらフルーツの数を数えながら乗せていっています!

自分で作ったホットケーキはいつもよりも美味しく感じたのではないかと思います。これからもみんなが楽しめる活動を考えていけたらと思います。(亀山 桃佳)

大好きな人への メッセージボード

今はコロナの影響で大好きな人と会えない日々が続いています。そこで皆様の思いをブログでお伝えできればと思いメッセージボードを書いて頂きました。皆様の気持ちのこもったメッセージに職員も泣けてきました。



近くにいても遠くに居ても皆様思う気持ちは一緒ですね。後日様様、息子様よりメッセージを見たと言えたところ、とっても喜ばれて泣かれていました。(上野 真理)





ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！

日報賞



湯川 法恵さん [コロッケ倶楽部 宇部流川店／山口県宇部市]

今日はオープン前からお客様が3名様、外で並んで待っていらっしゃいました。開店30分前だったのですが、お車で来られていたようなので「準備があるのでお車で待っていただいても大丈夫ですか」と声をかけました。寒い中待っていただいていたへん申し訳なかったのですが、開店が10時からと知らずに来られたようで、30分待ってくださいました。カラオケのご利用を楽しみな気持ちで来店される方を見ると、安心感と、感謝と、同時に嬉しさでいっぱいになります。これからも一人ひとり丁寧な対応を心掛けようと思います。



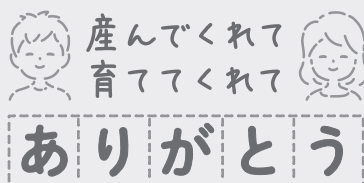
ゆき

幸 京子さん [さわやか別府の里／大分県別府市]

今日もたくさんのお弁当注文がありました。とてもありがたいことです。朝早くから小野支配人や藤本主任が厨房に入り、仕込みからすべて手作りのお弁当なので、お客様にはとても喜ばれています。また、今日は日中少し気温も上がりとても助かりました。村岡さん、松野君がしっかりポスティングに行ってくれました。小野支配人がいつも「何事も継続が大切」と言っているように、ポスティングも続けることによってお弁当注文につながってきているので、みんなそれぞれにポスティングに対しての意識がとて強くなっています。本当に日々感謝しています。

私の母はただ今72歳、私は46歳になります。小さい頃からわがまま放題だった私をいつも温かい目で見守ってくれ、今では私の20歳の娘と仲良くショッピングに出かけたり、映画を観に行ったりしています。

そんな穏やかで優しい母ですが、母の母(私の祖母)の認知症が進み、一人で介護を行っているときは、珍しく辛そうな様子の時がありました。46年間自分勝手に甘えてきた私には辛そうな様子を見せないようにしていましたが、言葉の端々に追い詰められている感情が見られました。少しでも母の負担を減らせないかと考え、勤務先のさわやかひがしおおさか館に祖母を入居させていただきました。



さわやかひがしおおさか館
大阪府東大阪市

なか たに かおる

保育士 中谷 香さん

私も母も祖母が大好きです。ただ認知症というのはそんな家族の気持ちを追い詰めることもあります。今では施設の方々の協力のもと、祖母とも良い関係が築け、母の負担も軽減することができたと思います。

私も母親ですが、自分の母のように優しく見守るということの難しさは日々感じています。言わなくても良い小言を言ってしまっ「なぜ母のように大きな気持ちを持ってないんだろう」と自己嫌悪の嵐です。母のように大きな心で子どもに接することができるようになりたいです。

私の目標はいつでも母です。お母さん、長生きしてね。

十二月に大腿骨骨折の手術を受け、もう一段差昇降ができていて驚きです。リハビリ体制が充実しているのを実感しています。いくつになっても健康・元気が重要ですね。スタッフの皆様の厚い介護に感謝致します。ありがとうございます。

さわやか和歌山館

(福岡県北九州市・江頭様より)

コロッケ倶楽部 ジャンブルダ本城店

(福岡県筑紫野市・萩尾様より)

コロッケ倶楽部 筑紫野店

(熊本県熊本市・寺岡様より)

鶴岡さんの応対がとても良かった。御社の教育の表れでしょう。来店する前に電話したらとても応対が良かった。いつも通りBOXランチを頼みました。コロナで大変でしょうが頑張ってください。

コロッケ倶楽部 松橋店





支え合いと自己成長が強い組織を作る

新成人の飛躍を願う

一月十一日は「成人の日」でした。ウチャマグループにも十三名の素晴らしい仲間が、晴れて成人を迎えることができました。新成人の皆さん、おめでとございます。ご両親の深い愛情のもとに生まれ、強く温かい支えの中で育ててもらったことに感謝するとともに、これまで自分自身が周りの人たちから受けてきた素晴らしい愛情を今度は、自分の周りの方々に与えられる存在に成長しましょう。大人としての自覚と責任を持つことはもちろん、社会に貢献できる喜びを感じながら、楽しくやりがいをもって仕事に取り組みましょう。

今年は新型コロナウイルスの影響で、成人式が中止された地域も多く、一生に一度の成人祝いが盛大にできずに、残念な思いをされたと思います。これまで当たり前できていたことが、当たり前前になさくなるということを、この一年で私たちも嫌というほど経験してきました。新成人の皆さんにおいても、この特殊な時代に生きた経験を貴重な教訓として胸に刻み、人の心の傷みがわかる一回り大きな人間に成長してほしいと願っています。

先輩社員の皆さんも、自分自身の「成人の日」や「新入社員として入社」した時のことを思い出して、先輩の指導に当たってください。右も左もわからず困っている時、必ず皆さんの周りにいた素晴らしい仲間が手を差し伸べてくれて、徐々に一人前の社会人に成長したことでしょ。

仕事に限らず人生においても同じことが言えます。何かの試練や困難にまずいた時、周りの人たちや、目に見えない力に背中を押され、最後まで努力を惜しまず困難を乗り越えたり、思ってもみなかったチャンスに恵まれた経験のある人も多くいると思います。

私たちは一人では生きていきません。自分の周りにいる仲間や家族と支え合いながら、自分自身が必要とされる仕事を、使命感を持って社会の中で担うことが、生きがいや喜びに繋がります。コロナ

禍においても、日々の仕事を通じてお客様や仲間との「コミュニケーション」を増やし、基本理念の「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」の実践を通じて、人間としての心の教育に取り組んでいきましょう。

チーム力を発揮しよう

現在は新型コロナウイルスの感染拡大によって、生活様式の変化を強いられています。ボナーのカラオケ・飲食部門においては、二回目の緊急事態宣言発令による店舗閉鎖や時短営業中で、厳しい状況が続いています。人生でも仕事においても、良い時もあれば悪い時もあります。しかし、そんな時に支え合える仲間が周りにいるということはとても素晴らしい、ありがたいことです。各社・各部署が同じ理念と価値観のもとで「チーム」として働き、困難にぶつかっている仲間がいればグループ全体の力を集結させ、フォローできる体制を作りましょう。

ウチャマグループは、今年の六月で創立五〇周年を迎えます。これまで様々な苦難や経営危機を乗り越え、東証一部上場という大きな目標を達成できたのも、皆さんや皆さんの先輩社員たちが、基本理念のもとに価値観を統一し、お客様や仲間のために努力を続けてきたおかげです。そして現在もなお、皆さんの熱意を込めた素晴らしい仕事がお客様や社会に貢献するための原動力となり、皆さんの日々の頑張りがウチャマホールディングスさわか倶楽部・ボナーというそれぞれの会社を創っています。自分たちの仕事に対する強い思いが会社を成長させていることに自信と誇りを持ち、これからも「社会のお役に立ちたい」という姿勢で仕事に取り組みましょう。そして、先輩の育成においても、これまでのグループの歴史や自分たちの経験を伝えながら丁寧に指導を行い、次の五〇年を担う人材を育てていきましょう。



MESSAGE FROM PRESIDENT

ウチャマグループ代表
内山 文治

読んでみよう！

今月のオススメ図書は…



1 病院で死ぬということ
(山崎 章郎)

2 ライフスパン 老いなき世界
(デビッド・A・シンクレア/マシュー・D・ラブラント)

3 背表紙の社会学
(水無田 気流)

4 ペルソナ 脳に潜む闇
(中野 信子)

5 ないた赤おに
(浜田 廣介 作/いもと ようこ 絵)

新プロジェクト始動

さわやか倶楽部

さわやか倶楽部では、全国の介護施設運営において共通の課題を解決するため、3つのテーマに沿った組織横断型のプロジェクトチームを立ち上げました。本社の山本専務と石本部長がプロジェクト責任者となり、3名のプロジェクトマネージャーを中心にメンバーを選し、2月にキックオフミーティングが行われました。各プロジェクトのメンバーをご紹介します。今後はそれぞれのチームでプランを作成し、各施設とも連携しながら活動が進められます。ご協力よろしくお願いします。

プロジェクト責任者



山本専務



石本部長

ブランド力向上プロジェクト[4名]



運営部
仲野副部長



総務部
川上部長



営業部
内田さん



八幡筑豊エリア
奥AM

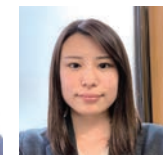
ジョブ・エボリューション・プロジェクト (ジョブエボ) [12名]



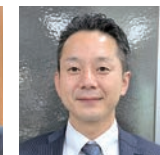
人事部
田中部長



人事部
小津和さん



人事部
大島さん



総務部
川上部長



千葉エリア
櫻村AM

ジョブ・エボリューション・プロジェクト (ジョブエボ) [12名]



中部エリア
山内SM



こすもす館
谷口施設長



かめま館
秋岡施設長



さわやか愛の家
市丸統括



さわやか愛の家
岡SM



さわやか愛の家
杉木SM



さわやか愛の家
牧瀬SM



運営指導部
原野副部長



総務部
川上部長

SMaP (安全管理プロジェクト) [11名]



営業部
中山さん



和布刈館
松本機能訓練指導員



柏館
二部施設長



あおい館
石田副施設長



宗像館
篠原副施設長



立花式番館
粕谷副施設長



東神楽館
佐藤リーダー



日の出館
浦東主任



かめま館
菊池ケアマネ

第28回特別講演会中止のお知らせ

2021年3月18日(木)に予定しておりました第28回ウチヤマグループ特別講演会(講師:櫻井よしこ氏)につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、参加者の安全を第一に考え、中止させていただきました。

昨年2度の延期を重ね、開催実現に向けて尽力してまいりましたが、このような決定となり、楽しみにしていただいたお客様にはたいへん恐縮ではございますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

HAPPY WEDDING

田川 詢也さん & 恵奈さん

1月11日に入籍いたしました。まだまだ未熟な私ですが、お客様のため、また家族のためにも、仕事に一生懸命取り組んでまいります。

♥さわやか立花式番館
副主任・田川 詢也



あなたのお悩み話してみませんか？

ひとりで悩まないで！ さわやか相談室



お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております！

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp